

ふるさと

第四十一号
特別養護老人ホーム
アミーキ

七夕会

七月七日に毎年恒例行事である、七夕会を開催致しました。今年度の七夕会には七十七名の家族様が参加され、ご利用者様と職員と一緒に作成した七夕飾りを前に、お祭りのような雰囲気を楽しまれました。

今年も職員は浴衣と甚兵衛姿で皆様をお出迎えました。軽食としてオレンジゼリー、お焼き、お菓子、シユースをご用意させて頂き、皆さん「美味しいね」と笑顔でお話しがされていました。ご利用者様はとっても良い表情をされており、笑顔が沢山溢れた七夕会となりました。





デイサービス七夕会



紙芝居朗読



実行委員の皆さん
お疲れ様でした♪

パラパラチャーハン作り

1Aユニットでは、利用者様から「久しぶりにチャーハンが食べたい」との希望が聞かれ、チャーハンとババロア作りを行いました。チャーハン作りでは、調理師が目の前で鍋を振るい、「ご飯を炒める音や醤油が焦げる香りを楽しんで頂きました。利用者様には、チャーハンをお店で見かけるようなドーム型に盛り付けて頂いたり、ババロアにホイップクリームと毎々デコレーションをして頂きました。利用者様は、「チャーハンがパラパラしていて美味しいよ」と喜ばれ、御代わりをされる方もいらっしゃいました。次回も利用者様の希望に沿った企画を行いたいと思います。



初めてのカーニードリア

1Bユニットでは、五月二十八日にカーニードリアとババロアを作りました。ドリアを初めて食べた方が多く、「チーズがいっぱいで美味しいね」「テレビでしか見た事がなかったけど、これがドリアか」などの声が聞かれ、皆様完食されていました。ババロアは、利用者様に生クリーム搾りやキウイの盛り付けを手伝って頂きました。「冷たくて美味しいね」と大変喜ばれていました。次回も皆様に喜んで頂けるような企画を行いたいです。



餃子・そうめん作り

1ユニットでは、六月二十日に餃子とそうめん作りを行いました。餃子作りは、餡を皮で包む工程を利用者様に手伝って頂きました。昔「家庭で作っていたのを思い出されながら、丁寧に包んでいました。利用者様の前で餃子を焼き、徐々に完成が近づくと「まだかな?」「もういいんじゃないかな?」と、待つ時間も楽しそうにされていました。そうめんも利用者様の前で茹で、雰囲気を楽しませていました。焼き上がった餃子と綺麗に盛り付けられたそうめんを「美味しいね」とお話をされながら召し上がり、「餃子とそうめんは合わないと思ったけど、油ものとさっぱりしたもので意外と良かったね」と感想を頂きました。



外出企画 菖蒲見学

2ユニットでは、六月十四日に東村水生植物園に菖蒲見学入行ってきました。植物園までの道中では皆さん景色を楽しまれている様子で、知っている場所や昔と変わってしまった景色等のお話しをされ笑顔が見られました。植物園では、菖蒲の花が咲いている本数が少なかったのが残念でしたが、菖蒲を見ながらお茶を飲み、散策する事で気分転換が図れたと思います。また、菖蒲を見て季節を感じる事ができ、利用者様からは「楽しかったよ」「花が綺麗だった」などの感想を聞く事ができました。



令和元年初日

2Aユニットでは新元号となった五月一日を、利用者様と職員で無事迎える事ができました。利用者様の中には「大正」「昭和」「平成」「令和」と、四つの時代を生きて来られた方もいらっしゃいます。また、新しい年号になった事をお伝えすると、「天皇陛下が変わったの?」や「新しい年号はなんだい?」と、聞いてくる方もいました。新元号「令和」の時代になっても皆様は安心して過ごされるよう、全力でサポートしていきたいと思っております。



太巻き寿司

2Bユニットでは、利用者様と職員が協力して太巻き寿司作りに挑戦しました。利用者様より、「昔は1日何本も作ったよ」「こうすると形が整うよ」など、たくさんの方の経験や知識を教えて頂き楽しく作る事ができました。そして、利用者様全員のノウハウが全て詰まった見事な1本が完成しました。皆さんで作った太巻き寿司は、それぞれのその人らしさが合わさっているようで、とても美味しかったです。また利用者様に教えて頂きながら、楽しく調理ができたと思います。



～デイサービス活動報告～

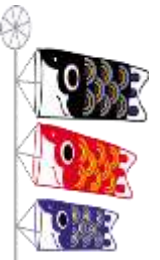
おやつバイキング

五月二十四日、デイサービスで初めてのおやつバイキングを行いました。オインジゼリーやクッキー、ピザ等を手作りで提供させて頂き、特に焼き立てのピザが一番人気でした。「こんなに美味しいものが食べられるなんて幸せ」「たくさん食べられてお腹一杯」と自然と会話も弾み笑顔も見られ、素敵なひと時を過ごす事ができました。お腹も心も満たされ、利用者様の心に残る思い出がまた一つ増えました。



鯉のぼり作成・見学

今年も鯉のぼり作成を行いました。今回のデザインの特徴として、利用者様の手形を型取り鱗の模様にししました。手の平の大きさを指を見て「大きいね。昔たくさん働いたからこんな指の形だよ」と昔を振り返る声も聞かれました。色塗りでは色合いの意見を出し合いながら、色鮮やかに塗ることができ、完成すると「上手にできたね」と拍手をして喜ばれていました。そして、せせらぎ公園へ外出に出掛け「アミキの鯉のぼりはごっつ」と真剣な眼差しで探しました。見つけた鯉のぼりをみて「手形が鱗に見えてたね」「私の鱗はあれかしらっ」と照れた表情と笑顔がみられました。来年はどんな鯉のぼりが泳ぐのか楽しみます。



季節の風物詩「梅干し」

今年も「梅干し作り」を行いました。

初日の「塩漬け」では、一粒ずつ爪楊枝で軸をとり、梅と塩を交互に漬
け合わせました。約十日後、梅酢が上がったところで、赤しそを塩もみして
さらに漬け込みました。昔を思い出し真剣なまなざしで取り組む様子や、「い
いにおいだね」「力がすこいね」「楽しみなね」とユニットの垣根を越えた交
流にもなったようです。
梅雨明けには土用干しをします。丹精こめた、おいしい「梅干し」ができ
ます。



イベント紹介



『矢野園』移動販売

避難訓練



みんな楽しく買い物できました！

ご協力ありがとうございました



熱中症について

「健康講話」



高温・多湿等の環境の中で体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温を調節する機能がうまく働かなくなり体内に熱がこもることにより起こる健康障害をまとめて「熱中症」と言います。



【熱中症の症状】

- 軽症** 1度 めまい・立ちくらみ
筋肉痛・じわじわの汗・手足のこびれ
- 中等度** 2度 頭痛・吐き気・だるみ
意識がない・呼びかけへの返答がおかしい・まっすぐ歩けない・痙攣
- 重症** 3度

【高齢者は熱中症になりやすいのはなぜか？】

- ① 体温を調節する機能が低下し体内に熱がこもりやすい。
- ② 皮膚の温度感受性が鈍くなるので、室温調整が遅れがちになる。
- ③ 体内の水分量が低下し脱水症になりやすい。



【まとめ】

高齢者は喉の渇きを感じた時は、すでに脱水症状が起きていると言われます。こまめに水分補給、室内の温度調整に努めましょう。体調不良に気づいたら速やかに医療機関に相談しましょう。

新入職員紹介



- ①名前 ②職種(所属) ③趣味 ④自己PR

- ① 百岳 みちの
- ② 介護福祉士
- ③ 温泉旅行・バレーボール
- ④ 20に配属になりました。無駄に年齢を重ねておりますが、若い皆さんのパワーを頂き明るく笑顔められるケアを心掛けたいと思います。ご指導よろしくお願致します。



- ① 中津 由香
- ② 介護職員
- ③ スポーツ観戦
- ④ 初任者研修を修了し、ティイサービスで介護職員として働かせて頂きます。利用者様第一に考え行動していきたいと思っております。



今後の行事

【特養】

- 7月
 - ・七夕会
 - ・梅干し作り
 - ・訪問衣料販売
- 8月
 - ・家族会
- 9月
 - ・敬老会
 - ・コスモス見学

【デイ】

- 7月
 - ・七夕会
 - ・訪問衣料販売
- 8月
 - ・ミニミニ夏祭り
 - ・矢野園移動販売
- 9月
 - ・敬老会
 - ・炭火焼秋刀魚

家族会開催のお知らせ

日時 令和元年 8月 24日 (土)
午前 10時 30分 ~ 12時 00分

場所 アミーキヘルパーステーション

内容 ①はが歯科医院 講話
②個別支援報告

